

6. 新潟県におけるてんかん診療連携 ―西新潟中央病院― (2018年度)

国立病院機構西新潟中央病院統括診療部長 遠山 潤

国立病院機構西新潟中央病院神経部長 福多 真史

まとめ

- 西新潟中央病院の診療実績は例年通りであり、開業医、神経専門医、非神経専門医との診療連携の構築が進んでいる。
- 新潟大学とは、てんかん外科の術前評価や実際の手術において連携が強化されている。
- 広域な新潟県内でのてんかん診療ネットワークを構築するために、各地域での啓発活動が必要である。

1. 診療実績

2015年度からの新規患者数については、年度によって差はあるが、月に約40名から50名で推移している(図1)。年齢別分布は、例年通り15歳以下がもっとも多くなっているが、近年60歳以上の高齢者の新規患者数が増加傾向にある(図2)。初診時の診断は、詳細な分類ではなく「てんかん」と診断された症例がもっとも多いが、これも例年通り、非てんかん症例が1/3強を占めていて、難治性てんかんばかりではなく、診断に困った症例、鑑別診断のための症例なども多く受診している(図3)。紹介元の診療形態は開業医、また病院の中で脳外科、脳神経内科、精神科、小児神経科などの神経専門医からの紹介、神経専門医以外の医師からの紹介の3つのパターンがほぼ同じ割合であった(図4)。この傾向も例年と変わりはない。紹介元の地域は新潟市が約半分、新潟県全体で約8割の傾向は変わらず、隣県から1名から12名、その他の8都道府県から11名、視床下部過誤腫の手術のため海外から5名が新規患者として受診していた(図5)。

2018年1月から12月までの当院での手術件数は123件で、視床下部過誤腫に対する定位温熱凝固術が18件、側頭葉切除術が3件、迷走神経刺激装置留置術が10件、頭蓋内電極留置術が9件、焦点切除術が6件、脳梁離断術が1件で、その他迷走神経刺激装置交換術などを合計すると、てんかん外科として52件の手術を行っていた(図6)。

2. 教育・啓発活動

2018年度の教育、啓発活動は臨床検査技師向けの研修会、保健師向けの研修会、学校教師、福祉課職員向けの研修会、医師向けのセミナー、看護師のための研修会が行われた(図7)。市民向けの講演会は2018年10月に開催され、2019年3月にも開催予定である。今年度は新潟県障害福祉課に積極的に関わってもらい、当院との共催という形で協力が得られている。今後も行政との関わりを重要視して啓発活動に取り組む予定である。

3. 大学との診療連携

2015年10月から新潟大学脳神経外科との診療連携がはじまり、2018年12月までに24例で連携を行った。このうち18例は術前検査として高磁場MR I (3テスラ、あるいは研究用の7テスラ)、高密度脳波計検査、FDG-PET検査などを大学に依頼して、12例は当院ですでにてんかん外科手

術を行った。また当院で術前検査を行い、大学で手術を施行した症例が5例であった。2歳以下が2例、皮膚病変のために形成外科の協力が必要だった症例が1例、腫瘍性病変の症例が1例、残りの1例は、当院で迷走神経刺激装置留置術を予定していたが、甲状腺腫瘍が見つかり、大学の耳鼻科で腺腫を摘出後に脳外科で留置術を施行した。2015年10月以前はほとんど交流がなかった新潟大学脳神経外科との連携が徐々に構築されており、検査機器を共有することによってより高度な医療を提供できるように努めている（図8）。

4. 今後の課題

新潟県自体が広域であるため、県内の各地域の病院との連携が重要である。新発田市、長岡市、魚沼市、上越市などには総合病院があるので、将来的には新潟県内のでんかん診療ネットワークという形で、各病院にてんかん診療の窓口などが開設されることが望ましい。そのためには、患者の紹介、逆紹介だけでなく、医療関係者、一般市民向けのでんかんの啓発活動を広く行う必要があると思われる。

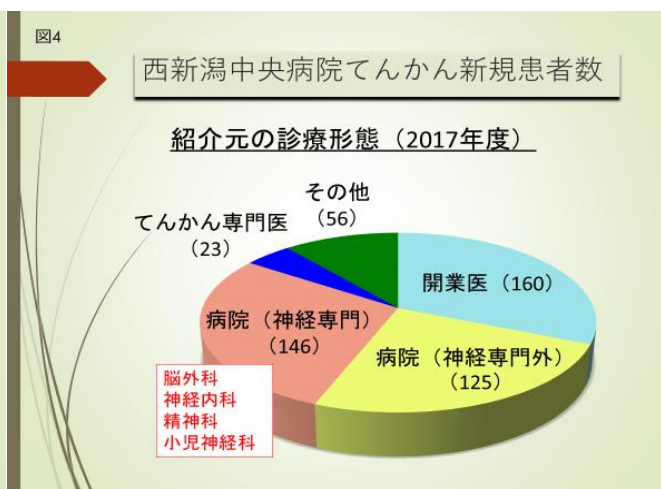
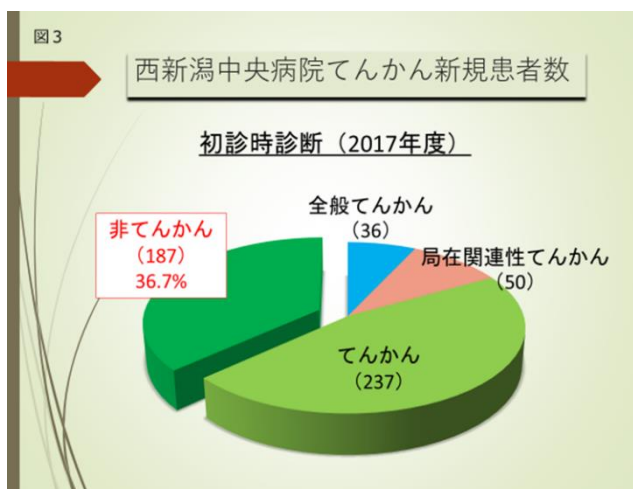
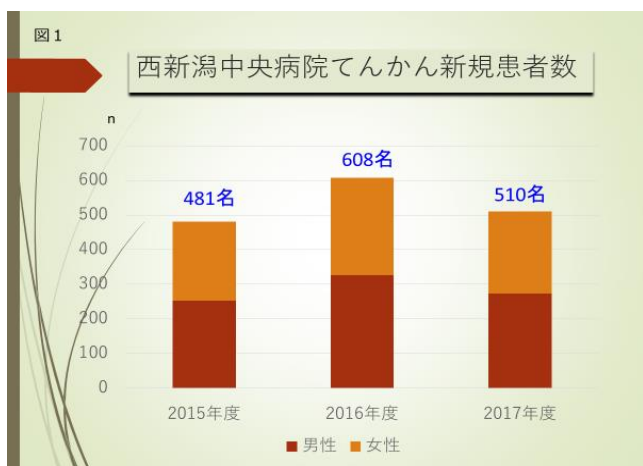


図5

西新潟中央病院てんかん新規患者数

紹介元の地域（2017年度）

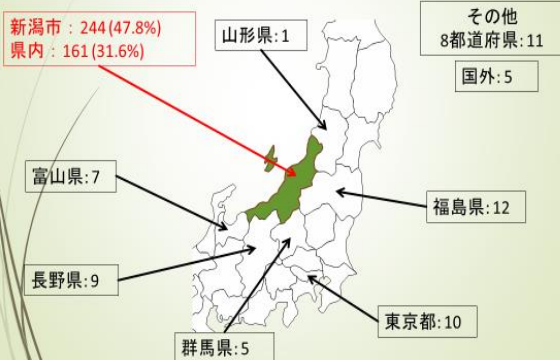


図6

西新潟中央病院脳神経外科手術件数

(2018年1月～2018年12月まで123件)



図7

国立病院機構西新潟中央病院てんかんセンター

教育・啓発活動（2018年度）

開催日	研修会名	対象	参加人数
7月4日～5日	てんかんに関する臨床検査技師研修会	臨床検査技師	23名 (24名)
8月20日	てんかん研修会（新潟県障害福祉課共催）	保健師	37名
8月23日	専門職のためのてんかん研修会	学校教師・福祉課職員	76名 (113名)
8月25日	てんかんセンター夏季セミナー	医師	10名 (20名)
9月12日～14日	てんかんに関する看護師研修会	看護師	18名 (20名)
10月20日	てんかんセンター市民講演会	一般市民	30名
3月9日	てんかん県民公開講座（新潟県障害福祉課共催）	一般市民	

図8

新潟県でのてんかん地域連携モデル

